

大会宣言(案)

人口減少・少子高齢化が進展し、社会の変化に伴う地域コミュニティのつながりの希薄化が懸念される中、未だ収束の兆しが見えないコロナ禍にあっても、アフターコロナの時代を見据え、誰一人取り残さない包摂的社会の実現に向けて、対面による学びと共にICTなど新しい技術の活用による学習機会の充実・発展が求められている。

私たちは、住民の主体的な地域活動への参画のきっかけとなる学びの場づくりに努め、多様な主体との連携・協働のもと、地域人材の活躍を支援し、開かれ、つながる社会教育の実現を図るため、次の事項を共通の目標とする。

- 一 社会教育を推進する者としての役割と使命を自覚し、地域における学びの活動のコーディネートに努め、ICTなど新しい技術を活用した学びの充実を図りながら、地域住民の各世代・多様な人たちに学習と学び直しの機会を提供し、生涯にわたり学び続ける「人づくり」と「つながりづくり」、そして、持続可能な「地域づくり」のシステムの構築を推進する。
- 一 社会教育を取り巻く環境の変化に対応し、学校と目指すビジョンを共有しながら地域学校協働活動を推進することにより、地域の将来を担う子ども・若者の地域課題解決への主体的な参画と多世代交流を促し、地域の自立と活性化に取り組む。
- 一 地域の宝である子どもたちの健やかな成長に資するため、家庭教育に関する学習の機会や情報提供を行うとともに、地域人材の育成や保護者同士のネットワークの構築、また、相談・助言・訪問・交流の機会など、保護者への伴走支援の充実による家庭教育支援をより一層推進していく。

以上、ここに宣言する。

令和3年10月1日

令和3年度鳥取県社会教育振興大会